

尾花沢地区 公民館だより

令和4年1月1日発行 ■ 尾花沢地区公民館 (Tel. 23-2016・Fax 24-0383)
〒999-4225 若葉町1丁目4番27号(サルナート内事務室) E-mail: oba_k@city.obanazawa.yamagata.jp

1月の予定

- 1日(土祝) 第61回尾花沢雅楽奉納演奏会(諏訪神社)
- 4日(火) 仕事始め
- 7日(金) 食事ボランティア
- 14日(金)・17日(月)
冬の体験教室可愛いはげごバックづくり
- 21日(金) おたっしや教室③(東光館)
- 27日(木) 歴史講座Ⅱ「大河ドラマ解説講座」
(悠美館ハイビジョンホール)

1/21(金) おたっしや教室③が開催されます!
続・新型コロナに負けない! 特別講座「口腔機能向上編」

- ・対象…65歳以上(10名~最大20名まで)
 - ・時間…講座 午前10時~11時(9:45~受付)
 - ・場所…東光館トレーニング室
- 申込は尾花沢地区公民館
電話: 23-2016 FAX: 24-0383 まで
**コロナ禍の運動不足・ストレス解消に
参加お待ちしております**

お問い合わせ/尾花沢地区公民館 TEL23-2016・FAX24-0383

募集

冬の体験教室 **かわいもはげごバックづくり**

- ◆日 時……1月14日(金)・17日(月)
午前9:00~12:00
- ◆場 所……サルナート研修室
- ◆講 師……遠藤フミ子さん
- ◆持ち物……はさみ・目打ち・メジャー
- ◆参加費……500円(材料代)
- ◆定 員……15名
- ◆申込〆切…1月7日(金)
- ◆申込先……尾花沢地区公民館 TEL23-2016



◆ 新年は家族みんなが健康で幸せでありますように ◆

第61回尾花沢雅楽奉納演奏会

日時: 令和4年1月1日(土) 午前0時~1時まで

会場: 諏訪神社 ※感染対策のうえお越し下さい。

日本遺産・尾花沢市指定無形文化財 尾花沢雅楽保存会

新型コロナウイルス感染予防のためお願い

マスクの着用と手指消毒、咳エチケットの徹底にご協力下さい。咳やくしゃみ、発熱などの感冒症状のある方はご遠慮下さい。

ふるさと振興推進事業実行委員会 委員長 笹原光政
令和4年

新年明けましておめでとうございます

皆様におかれましては、輝ける新春を、お健やかにお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

一昨年の二月頃から始まったコロナ禍も、ワクチン接種の効果もあって、ようやく終息しかかった矢先、また新たな変異株「オミクロン」という新株が、南アフリカで発生し、これまた全世界に感染拡大し、猛威を振るわんとしております。

山形県及び本市における、オミクロン感染者は、今のところいないようですが、人的交流の制限、経済活動の低下をきたすことのないよう、引き続き感染予防、拡大防止、生命を守るのと観点から、注意を喚起していかなくてはならないと思えます。

そんな状況下で「ふるさと振興事業」は、二年続きで大きく影響を受けましたが、しかし、基本の柱である『集落が元気で暮らし続けるために』をテーマに、コロナ禍の制限される中にあっても、「新たな地域づくり懇話会」において、新たなご意見、ご提案をいただきました。これらを基として、更に今後の方向付けをしっかりと行い、住み続けられる地域づくりを進めなければなりません。

「新年」は、人々に喜びを与え、希望を与え、計画を立てる意欲を与え、限りなく前進する気力を与えてくれるものであります。

地区民の皆様の、今年一年間のご健勝とご多幸を、更に本市の限らない発展を願いつつごあいさつと致します。



「ふれあい」のまち尾花沢⑤

尾花沢 大好き!②

日本一の夏すいか、東北一の尾花沢牛（雪降り和牛尾花沢）、県一の尾花沢そば

いつまでも変わらぬ味を守り続けたい…。地元産のとれたての素材にこだわり、昔ながらのぬくもりを伝える名産品の数々。山や川の幸を使った手作りの味わいは、どれも素材で懐かしく、ふるさとの香りにあふれています。季節に合わせて、それぞれの思いを込めて。

尾花沢 大好き!③ 尾花沢の祭り

「まち」が発展するもしないも、祭りいかんだと思います。祭りを通して市外の人に尾花沢を知ってもらおうと同時に、内容を一層充実させ、市民が一つになって地域の特色を生かした催しができるよう、次回につなげていきたい。

尾花沢四大まつり（徳良湖まつり、おばなざわ花笠まつり、まるだしおばなざわふれあいまつり、尾花沢雪まつり）。「祭りはまちづくり」。お年寄りから子供まで、世代を超えて交流しながら皆でつくり上げていくところに、尾花沢祭りの良さがあります。熱い思いがほとぼしります。

また、尾花沢市の各地で伝統的なお祭りも行われています。その主なルーツは昔の農耕生活に見ることができます。農作物の出来不出来は、人々の生活を大きく左右するもの。よって豊作を神に願う数々の行事が行われました。日照りが続いた時は、雨ごいのために舞や音楽などを奉納。また、害虫が稲を食い荒らすのは悪霊によるものと考えられ、魔除けのための行事が行われていました。そのほか五穀豊穡を願うもの、疫病を追放するものなどさまざま、これらの行事が祭りとして連綿と伝えられてきました。

しかし、数多くあったこれらの行事も、後継者不足などで消滅してしまったものがたくさんあります。そんな状況の中、尾花沢雅楽や祭り囃子（ばやし）は、尾花沢市の無形民俗文化財に指定して大切に保護しています。

祭りは、豊かな実りを祈った先人の思いと、伝統行事を守り続けてきた人々の思いの結晶。熱い思いがなくては成り立たないこれらの祭りから、今後、さらに温かなふれあいが生み出されていくことでしょう。

（文責 山形県地域史研究協議会長 梅津保一）

歴史講座Ⅱ

おばけん 2021

大河ドラマが何倍も楽しくなる「大河ドラマ解説講座」です。

平安末から鎌倉前期を舞台に、源平合戦と鎌倉幕府が誕生する過程を、三谷幸喜 作・脚本 小栗旬 主演 で放送が始まります。

- ☆日 時：令和4年1月27日(木) 10:00~12:00
- ☆場 所：悠美館ハイビジョンホール
- ☆講 師：梅津 保一 氏
- ☆参加料：無料ですが、事前にお申し込み下さい。
(定員30名程度) TEL 23-2016

=2022年NHK大河ドラマ= **1月9日(日)**
「鎌倉殿の13人」 スタート

「いけばな子供教室」が終了しました

昨年は、新型コロナ関連で教室の場所を共同福祉施設に移しての教室となりましたが、5月から始まり11月の尾花沢市文化祭、尾花沢地区の作品展などで、日頃の成果を発表して12月に終了しました。文化祭・作品展では、素敵な仕上がりに来館する方々が足を止め感心していました。



十二月二十四日金

しめ飾りづくり教室

今年も、牛房野の結城正さんを講師に、しめ飾りづくり教室が行われました。毎年、結城さんから萱で手づくりしてもらった本体に縁起物の飾りをつけて完成させますが、その出来栄え、クオリティーの高さに毎年とても人気のある教室になっていきます。今年も素敵なしめ飾りが出来ました。



R2年度尾花沢地区の人口と世帯	
(12/1現在)	(前月比)
男性	3,364人 (-1)
女性	3,575人 (-16)
合計	6,939人 (-17)
世帯数	2,578世帯(-2)

R3年度尾花沢地区の人口と世帯	
(12/1現在)	(前月比)
男性	3,308人 (-3)
女性	3,499人 (-14)
合計	6,807人 (-17)
世帯数	2,556世帯(-7)